

教育センター通信

仮称

準備号

平成25年6月3日

三条市小中一貫教育推進課

発行：教育センター

三条市学校教育目標

未来を拓き、力強く生きるための「確かな学力」「豊かな心・個性」「健やかな身体」をもった三条っ子



小中一貫教育基礎研修会で講演する國定市長

巻頭言



三条市教育委員会小中一貫教育推進課、教育センター長の前澤正人と申します。
平成25年4月、三条市の行政組織の機構改正で小中一貫教育推進課が誕生し、併せて推進課内に三条市の小中一貫教育推進の核となる機関として、教育センター長、指導主事5名、嘱託指導主事5名の陣容で、三条市教育センターが発足いたしました。このことは、三条市が、全市をあげて小中一貫教育を推進、実施していこうとする気概の現れであることと、今年度から全市内小中学校で全面实施する小中一貫教育をこれまで以上に強力に支援していこうとする姿を具現しているものです。

さて、現在、教育センターでは、新規事業として去る5月8日に実施いたしました「第1回小中一貫教育基礎研修会（転入、新任教職員対象）」を皮切りに、小中一貫教育を取り進める教職員の皆さまにとって有用な研修、講座の開設に向けて、鋭意、準備を進めております。今後、適宜、ご案内をさせていただくこととなりますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。また、新人研修、中堅研修や科学教育推進事業に関連した研修、ものづくり教育、三条学講座など三条市の特色ある研修として実施してきた事業も、これまで以上に指導主事による支援を加え、パワーアップして継続実施してまいります。

最後になりますが、既に各方面からご依頼をいただいておりますが、中学校区での研修会や各学校での校内研修や授業研究、保護者、児童生徒の教育相談等を含むさまざまな教育活動、教育相談に当センターの指導主事をおおいにご活用いただきますようお願い申し上げます。小中一貫教育推進課並びに教育センター職員一同、精一杯支援をさせていただく所存です。

なお、「教育センター通信」（仮称）を今後、随時発行し、教育センターの運営や事業に関すること、学校現場での小中一貫教育に係る活動等を広報してまいりたいと考えております。暫くの間、通信の名称や形式、内容につきましては暫定的なものとなりますが、ご愛読をお願いいたします。

第1回小中一貫教育基礎研修会を開催

5月8日、標記の研修会を栄庁舎で開催しました。教育センターが今年度設置されて、新規事業の皮切りの研修会となりました。新採用教職員及び転入教職員を対象に、三条市の小中一貫教育についての理解を深め、小中一貫教育実施の意欲を高めることをねらいとして年間3回開催します。

開会の挨拶で、長谷川教育長は、「9年間の教育内容をしっかり見据え、理解して、自信をもってすすめてほしい。教育センターを設置してしっかり支援していきたい。」と述べました。



小池指導主事の説明

今回は國定市長が講話を行い、「小中一貫教育導入は『核家族化の進展、地域コミュニティの崩壊』という現状では必然だと思う。子どもをめぐる状況が大きく変化した中で、子どもの生きる力をどのように育むか。家庭・地域が崩壊しかかっている状況で、最後に残るのは教育現場である。小・中の分断では弱々しい。小中一貫教育を根付かせたい。小中一貫教育はますます必要になる。自らの手で実現していただきたい。」と、小中一貫教育にかける並々ならぬ思いを40分に渡って話されました。

続いて「基礎研修」担当の小池指導主事が、自ら勤務したモデル校の実践を中心に、具体的な取組について説明を行いました。

新人研修・中堅研修ガイダンスを実施

5月8日、栄庁舎で行いました。開会の挨拶で、前澤教育センター長は、「教員にとって研修は義務である。『授業で勝負』は昔から言われてきたこと。授業は子ども理解に始まり子ども理解に終わると言われる。目の前の子どもに真摯に向き合い、三条の子どもたちの成長に大きく貢献してほしい。」と、激励しました。



新人研修・中堅研修は三条市教育委員会では悉皆研修に位置付けています。今年度の受講者は新人研修（教職2～5年目対象）が21人、中堅研修（教職7～10年目対象）が19人の合計41人と去年の倍になりました。

新人研修・中堅研修は三条市教育委員会では悉皆研修に位置付けています。今年度の受講者は新人研修（教職2～5年目対象）が21人、中堅研修（教職7～10年目対象）が19人の合計41人と去年の倍になりました。

研修の期日・主題

回	新人研修	主題	中堅研修	主題
1	6/13(木)	思考場面のある授業づくり	6/14(金)	三条市の学習課題と授業改善
2	7/30(火)	授業技術、教材研究	7/31(水)	研究計画と実践、意見交換
3	8/21(水)	指導案の書き方	8/22(木)	研究と指導案、意見交換
4	11/25～29	実践記録の作成について	11/25～29	論文の書き方

※負担軽減のため、夏季休業中に2回開催。4回目の研修は受講者の希望に応じて実施

小中一貫教育第1回交流の日…第一中学校区

4月25日、第一中学校で今年度最初の「交流の日」が開催されました。「交流の日」は年8回計画され、内容は共同授業・活動部会、小中連絡会、中学校体験入学など、小中学生の交流と小中教職員の交流を織り交ぜた構成になっています。



小小連携学年部会

当日は、武道場に四日町小・条南小・南小学校の教職員が一堂に会し、嵐南小学校開校準備にむけたさまざまな準備についての説明があり、小野島四日町校長が、「統合をチャンスと捉え、統合するメリットを視点に、重点目標に基づいて検討してほしい」と激励の言葉を添え、新しい学校づくりへの意欲を喚起しました。

推進協議会長・推進リーダー合同会議を開催



4月30日、各中学校区の小中一貫教育推進協議会長と推進リーダーの合同会議を初めて開催しました。

主な内容は、小中一貫教育の推進指針（4月1日策定）の説明と、小中一貫教育推進協議会設置要綱の一部改正でした。

これらについては、今後開催される各中学校区の推進協議会で説明が行われて周知が図られ、「小中一貫教育実施」の拠り所になります。

中学校区	協議会長	推進リーダー	小中一貫教育コーディネーター（学番順）	担当指導主事
第一中学校区	遠藤精一	小林 敏彦	上村寿彦 栗林一志 石川岳人 小林敏彦	阿部 桂介
第二中学校区	土屋和也	阿部 浩	頓所重男 丸山隆之	池田 岳康
第三中学校区	駒沢隆司	田村 和弘	田中稔浩 大久保和弘 小野塚春夫 齋藤賢一	高橋誠一郎
第四中学校区	戸田彰一	五十嵐一浩	櫻澤 健 笹川 泉 小見 光 清田夏樹	渡邊 芳久
本成寺中学校区	樋山利浩	小岸 正樹	小林 勝 田邊輝明 小岸正樹	小杉 洋一
大崎中学校区	鈴木省平	長谷川紀博	桐生 太 後藤 直	丸山 巧
大島中学校区	杉山 敏	山岸 成男	長井 明 渡邊 勉 渡邊三津	小池 和秀
栄中学校区	横堀正満	小林 哲朗	杉田 守 中村和彦 廣井克行 岩崎 均	平野 政幸
下田中学校区	小林 浩	小林登美夫	大井玲子 川上卓郎 大野晴三 荒井恵子 湯谷俊彦 伊藤美代子 小林登美夫	唐沢 実 池田 岳康

第1回小中一貫教育推進会議開催…栄中学校区

5月1日、栄中学校で、標記の会が開催されました。小林推進リーダーが昨年度の成果や課題、グランドデザイン、今年度の推進組織の説明をし、各部の担当者が取組概要について説明しました。その後、4つの係会（豊かな心係、キャリア教育係、分かる授業係、健康・体力係）に分かれ、今年度の活動計画について協議しました。

栄中学校区の組織は、地域連携部、評価・広報部、共同授業・共同活動部と4つの係会の部長・係長を3小学校ローテーションで順次担当（具体的な取り組みも各小学校が分担）し、栄中学校が、中学校区訪問、小6中学校授業・部活動体験、総合発表会を継続して担当する独自の組織体制となっています。



全体会 横堀推進協議会長が「顔の見える関係を構築することが大切。教職員の絆を深めながら、栄の子どもの育成に努めたい」と小中一貫教育の抱負を述べました。



分かる授業係 各校の研究主任が所属する係で、今年度、係長は栄北小教務主任が担当します。

「根拠をはっきりさせて、考えを表現する子どもの育成」を目指した共通の研究を進めることを確認しました。

第1回3校職員研修会開催…本成寺中学校区

5月7日、標記の会が本成寺中学校で開催されました。午後2時からの全体会で、樋山推進協議会長が平成24年度までの成果と課題、平成25年度の取組の方向について、転入職員にも分かるように丁寧に説明をしました。取組の方向で、『ねらい、意図』のある活動・授業をする。日常の活動が大事。評価項目に『職員一人一人が小中一貫教育に関わってどう変わったか』を設ける。」と、小中一貫教育の取組のツボをしっかりと押さえて推進することを明言しました。

本成寺中学校区は、今年度「知・徳・体3校推進部会」を立ち上げ、各校から2～3人が所属し、主管校を分担し、校長、教頭が担当の推進部の相談・指導にあたり、推進リーダー、コーディネーターも加わる体制をつくりました。小中一貫教育の推進を3校で分担するしくみができました。



全体会 樋山推進協議会長が、レジュメを基に小中一貫教育に懸ける思いを語りました。



知育推進部 小岸推進リーダーが司会。学習意欲を高めることをテーマに、教科領域部会を設置し授業改善に取り組むことなどが協議されました。

6月行事予定表

日	曜	教育委員会予定	市内小・中学校等の予定
4	火	校長会議、(生) 上林小	修学：西鱈田小、自然：裏館小（～5日）
5	水	(生) 三条小、栄中央小	中学校市内各種大会（～6日）、修学：栄北小（～6日）
6	木	(生) 保内小	修学：旭小、南小（～7日）
7	金	環境教育研修	
8	土	生物教室（8～9日）	須頃小創立140周年記念式典
10	月	(第三中区) 三条小	第一中学校区校長会、ノーディスプレイデー：第四中学校区11～18日
11	火	三条学①「歴史講座」、(生) 大面小	推進協議会（第四中区、大島中区、大崎中区）
12	水	(生) 西鱈田小、栄中	修学：一小、中央小 自然：四小、保小、条小、南小（～13日）
13	木	第1回新人研修、(生) 下田中	修学：上林小、井栗小、月岡小、大面小（～14日）
14	金	第1回中堅研修 教科書展示会	自然：長小、笹小、浦小、森小、荒小、飯小（13～14日）
15	土	科学・模型工作教室①	
18	火	(学) 飯田小、(生) 須頃小	自然：月岡小、大崎小（～19日）
20	木	(本成寺中区) 西鱈田小、(第一中区) 条南小	修学：須小、自然：三条小、上林小（～21日）
21	金		小教研一斉研修、自然：中央小、北小、面小（20～21日）
24	月	(大崎中区) 大崎中	本成寺中学校区挨拶運動 21～28日
25	火	教育委員会定例会、(学) 上林小	修学：保小、自然：井小、西小（～26日）
26	水	(学) 四日町小、大浦小、(生) 荒沢小	
27	木	(第四中区) 井栗小、(大島中区) 大島小、(生) 長沢小	
28	金		中学校中越地区陸上大会（27～28日）

※家庭学習強調旬間（週間）：第二、第三、大島中学校区（定期テストに合わせて実施）

注：(○中区) → 中学校区訪問 (学) → 学習指導訪問 (生) → 生徒指導訪問

修学：修学旅行 自然：自然教室、合同合宿、リーダー研修等